加盟団体 各位 役 員 各位

(公社)全日本アーチェリー連盟 会長職務代行者 島田 晴男 (公印省略)

## 第 49 回世界選手権大会 コンパウンド部門最終選考会開催要項

主 催 (公社)全日本アーチェリー連盟

主 管 (公社)全日本アーチェリー連盟強化部

1 日 時 2017年4月25日(火)~ 4月27日(木)

4月25日(火) 14:00~16:00 受付、弓具検査、公式練習 16:10~16:20 開会式

4月26日(水) 9:00~9:45 自由練習

10:00~15:00 コンハ・ウント、50mラウント、2回(144射)

4月27日(木) 9:00~9:45 自由練習

10:00~15:00 コンハ<sup>°</sup> ウント<sup>°</sup> 50mラウント<sup>°</sup> 2 回 (144 射) 16:00~16:20 閉会式

\*コンパ ウンド 50mラウント 4 回の合計得点で順位を決定し、男女各上位 1 名が第 49 回世界選手権に出場する

\*同点の場合、シュートオフで順位を決定する

- 2 会 場 愛知県岡崎市高隆寺町峠1番地 岡崎中央総合公園
- 3 参 加 費 5,000 円
- 4 宿 泊 各自手配
- 5 競技方法 全日本アーチェリー連盟競技規則 2016~2017年 による
- 6 選考対象期間 2016年3月1日 (火) から2017年2月28日 (火) までとする。
- 7 出場手続き ①出場要件
  - 7) 選考対象期間の全日本公認大会のコンパウンド50mラウンドにおいて男子 675 点、女子 660 点以上を複数回記録している者で、日本国籍を有する者。
  - イ)申請された上位2回の合計点の高いものを上位として、男女各4 名を参加有資格者とする。
  - り) 同点の場合、申請された上位2回の得点のうち、コンパウンド50mラウ ンド72射において高得点を有する者を参加有資格者とする。

- エ) 代表選手に選出された場合は当連盟強化部の方針に従い、同部が 推進する強化事業に取り組む。
- ②前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を 記入し、加盟団体を通して当連盟に申し込むこと
- ③選考会議による出場者決定後、直ちに選考結果を加盟団体に通知する。
- ④出場者は加盟団体より選考結果通知後、下記指定口座に参加費を振り 込み、その控えまたはコピーと共に別紙「参加費納付書」を添えて当連 盟に送付すること
- ⑤参加費の振込み後の辞退は認められないが、やむを得ない事情で欠場 する場合は、その理由を明記した欠場届けを加盟団体から本連盟に提出 することとし、その場合、参加費は返却しない
- ⑥申込締切日 2017 年 3 月 17 日 (金) **必着**
- ⑦選考会議 2017 年 3 月 18 日 (土)
- ⑧申込み先 〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

全日本アーチェリー連盟 TEL: 03-3481-2402

FAX: 03-3481-2403

⑨振込先 名義 全日本アーチェリー連盟

口座 みずほ銀行 渋谷支店 普通 9104120

- 8 大会期日 第49回世界選手権大会(メキシコ・メキシコシティ) 2017年10月15日~22日
- 9 その他 ①代表選手は強化合宿(10月7日~出発日)に参加できること。
  - ②代表選手は決定後、2018 年 4 月末日まで有効な日本国パスポート第 2 ページ (顔写真・旅券番号のページ) の鮮明なカラーコピーをすみやか に提出するよう準備のこと。

## 選手の心構え

- ①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ他国参加者との友好と国際親善に寄与できること。(JOC による日本選手団編成方針抜粋)
- ②ドーピング検査への対応

☆選手は、競技会前7日間に服用した医薬品(処方薬・売薬を問わない)および摂取した サプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが望ましい。

☆病気・怪我等の治療のため禁止物質の服用および禁止方法を実施している場合、「JADA TUE 申請書」を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。

TUE → 治療使用特例

☆選手は、写真付身分証明書(学生証・社員証・自動車運転免許証・パスポート等)を持 参すること。(本人確認のため、義務付けられている。)

☆不明な点は、全日本アーチェリー連盟事務局に問合せること。